

山形のいいものを世界へ

日本貿易振興機構(ジェトロ)
山形貿易情報センター 所長

阿部 道太 氏



初めまして。このたびジェトロ山形に着任しました阿部道太です。山形に住むのは初めてですが、これから、ここで働けることを大変うれしく思います。本誌をご覧になっている皆様への着任のご挨拶と

いたしまして、「ジェトロ (JETRO)」が何をしている所か、皆様とどのようにお役に立ちたいと考えているか、ご紹介致します。私たちのことを知り、ご利用いただければ幸いです。

ジェトロは、貿易および国際投資等の促進を支援している経済産業省所管の機関で、国内は全都道府県に50カ所、海外は55カ国に76カ所ある事務所で企業の皆様のビジネスのお役に立つため、様々なサービスを行っています。

サービスは、商品の輸出や海外進出、海外企業との連携の支援、投資誘致の支援など幅広く行っています。それを実現するために、海外各国に関する貿易や投資に関するご質問への回答、企業の方の展示会や商談会への出展、海外進出の専門家による二人三脚での進出サポートなどを行っています。

ジェトロ山形は、今年設立60周年を迎えまし

た。これまで60年間、時代のニーズに合わせて様々なサービスを行ってきました。そうした中、「今だからこそすべきこと」があります。それは、オンラインによるビジネス支援サービスです。

今、新型コロナウイルスの世界的な広がりにより、各国で展示会や商談会など人が集まって行うイベントが中止を余儀なくされ、そのため、直接会ってその場で商品を手に取って商売を行うことが難しくなっています。しかし、そうした状況だからこそ、オンラインでのサービスに力を入れています。貿易投資に関する相談やセミナーはもちろんのこと、オンラインで商品を売り込むためのデータベースを構築して、日本にいてもいつでも海外に商品を売り込めるようにしています。もちろん、直接お会いしてのサービスも、感染対策を取りながら行っています。

ジェトロ山形でも、今、伝統工芸品の輸出支援や機械メーカーの海外進出をお手伝いしています。また、10月上旬にはドイツの首都ベルリンで山形県産の日本酒の商談会とセミナーをオンラインで行い、山形のおいしい日本酒を売り込むなど、日々県内企業の皆様のビジネスをお手伝いしています。

コロナウイルスのため現地に行って直接商談するのは難しくとも、オンラインであれば海外に行かなくても商売ができます。「災い転じて福となす」。私たちジェトロは、オンラインと、直接お会いして行うサービスを組み合わせて、いつでも山形の皆様のビジネスをお手伝いしてまいります。

私が山形に来てひと月あまり。初めて暮らすこの地には、工業製品、農産物や食品をはじめいいものが数多くあります。山形のいいものを、皆様と一緒に世界に売り込んでいきたいと思えます。皆様、ぜひともジェトロ山形をご利用ください。

<ジェトロ山形>

電話：023-622-8225 E-mail：YAT@jetro.go.jp

URL：https://www.jetro.go.jp